

事前質問と回答

NO	事前質問	回答内容
1	コロナで研修会等中止になっておりますが、それにあてられている会費はどのように用途変更になったのか。	昨年度の未執行分は繰り越して今年度の会費減額といたしました。
2	士会主導でデイサービスなどを運営しモデルをつくってしまふなんてことができたなら会費の使い道としてとてもうれしいと思う。	ご意見ありがとうございます。公益社団法人の本会としては収益事業を行うことが困難であり、公益性のある事業に活動が制限されております。今後の本会の活動内容を検討する際に参考にさせていただきます。今後ともよろしくお願ひいたします。
3	冊子ではなくPDF化し協会のホームページに掲載できないのでしょうか？重要書類のみ郵便での対応はできないのでしょうか？	当会のデジタル化を進めているところです。貴重なご意見をありがとうございます。今年度の課題とさせていただきます。
4	コロナ禍で勉強会がリモートのみになっているが年会費が高いです。送られてくる資料をメールなどのでしたるにして年会費をその分安くすることはできないのでしょうか？	当会のデジタル化を進めているところです。貴重なご意見をありがとうございます。今年度の課題とさせていただきます。
5	オンライン、HPなどをより充実したものにして頂きたいです。便利なのでメールなどをお知らせ流してほしい。(埼玉はそんな感じでした)	ご意見ありがとうございます。担当部署と共に利便性の良い情報提供が出来るよう検討を行ってまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。
6	年会費の低減を考えてほしいと思います。(PT数UPにより、低減可能では？恩恵と負担のバランス)	貴重なご意見ありがとうございます。本会の会費については年間9,000円(2021年度については、コロナ禍で中止せざるを得なかった事業も多いため2,000円減額)になります。本会の会計については総会資料をご参照いただければと思いますが、事業数の増加、事業、会員数の増加に伴う事務作業の増加等に経費が掛かっています。本会は公益法人であり、法人の会計上の要件(財務三原則)のひとつ、公益目的事業の経常収益計≦経常費用計は満たしています。毎年、事業の見直しは行っていますので、その中で前述の原則が守れない場合は、会費についても検討が必要と考えてます。会員の皆様が、本会へ所属していることの意味を感じていただけるよう、今後も活動を行ってまいります。
7	コロナ禍で会費が少し安くなると助かる人が多いのでは？私個人ではコロナ対策で職場のストレスが増し(サービス残業)転職しました。年収が減り、少し大変です。	昨年度の未執行分は繰り越して今年度の会費減額といたしました。
8	総会資料と出欠届と別々に2通の郵送代をかけるよりも、他に有益な予算の使い道はないのですか？	一緒に送るより別々のほうが費用が掛からないため(総額で、20,000円～25,000円安価になります)
9	新生涯学習制度について、更新のポイントの内容がかなり厳しくなったと思います。認定理学療法士も更新に学会発表が必須になっているが、認定理学療法士は「臨床実践分野において秀でた」という資格ではないのでしょうか？専門理学療法士との差、違いが無くなっていると思います。また、更新期間の延長は、休会年次分のみとなっていますが、妊娠・出産に伴う休会の場合、かなり厳しい条件ではないのでしょうか。妊娠中は体調不良や切迫で動けないこともあり、産休明けの復帰後は、仕事と生活で精一杯になります。実質2年くらいで、この厳しい更新要件をクリアしなければならなくなります。仕事を頑張ってきた女性に対しあまりにも酷だと思います。仕事も家庭も頑張りたい女性に、可能性を残していただけないでしょうか。ご検討をお願いします。	貴重なご意見、ありがとうございます。本件、真摯に受け止めております。国民や他団体からも理学療法士の質保証として認められることを目的に新生涯学習システムの改変が行われてきましたが、休会の取り扱いについては女性の出産・育児の状況に応じた特別な対応になっていないことに起因する問題だと思ひます。理学療法士が人生における様々なイベントに左右されない働きやすい仕事として認知されるためには、非常に重要なことですので、検討いたします。認定理学療法士については、臨床実践分野における秀でた資格として認証するため、その1つの証明として学会発表を課していることをご理解いただけますよう、よろしくお願ひいたします。
10	出欠届、委任状に関しても、マイページよりウェブ上で入力できると、回収率や集計効率もアップするのではないかと思います。	ご提案ありがとうございます。マイページの運用になりますと、PT協会への確認から必要になりますので、まずは協会事務局へ確認して参りたいと思ひます。

11	支部化についていろいろなところからお話が出ていますがブロック化自体もブロック間で格差が大きく県士会としてのバックアップも少ない中、特定の会員への負担が高いように思います。十分な議論と計画の上で対応いただけることを望みます。	貴重なご意見いただき、ありがとうございます。支部化についてのヒアリングを重ねている段階ですが、ご指摘のような課題を含め、対応すべきことが多く改めて認識している次第です。今後の方向性について、ブロック及び会員の方々からの議論を重ね進めてまいります。今後ともよろしくお願いたします。
12	県士会事務所のスタッフ不足、事務負担増について、解決できる目途は立っているのでしょうか？	ご質問ありがとうございます。事務職員の不足に対しては、年間を通して求人募集を行っています。昨年度は、給与テーブルや面接から採用決定までの規定を見直しました。しかし、本採用となるまでには至らず、現在の体制に留まっています。引き続き、求人募集を強化して対応して参ります。
13	現在は多くの情報が簡単に手に入り、多様な価値観のもと仕事にあたっている状況とされます。この状況下で、我々が未来の、理学療法の将来の為に何ができるのか、個々で考えたり、情報共有する場があってはどうかと思います。考えを集約統一は困難に思われますが行動する契機となるのではと思います。	ご意見をありがとうございます。本会は毎年3月頃に県学会を開催しております。学会と称してはおりますが、職能団体として臨床の先生方の抱える問題や学術活動推進のために情報を提供しております。また、双方向で意見を述べる機会もありますので、積極的にご活用いただければと存じます。
14	学会に登録しているメリットがあまり感じられない。	ご意見ありがとうございます。本会に登録しているメリットということでよろしかったでしょうか？ 現在コロナ禍で研修会等が制限されている状況ですが、今後も研修会は継続的に行ってまいります。また、公益法人として県民の健康につながる事業を実施しております。会員の方へ本会に所属して良かったと思っただけのよう、実施事業、会員支援について検討を進めるとともに、本会の活動内容が皆さまに届くように努めて参ります。今後ともよろしくお願いたします。
15	各種配布物を可能な範囲でペーパーレス化をしていたらと助かります。よろしくお願致します。	当会のデジタル化を進めているところです。貴重なご意見をありがとうございます。今年度の課題とさせていただきます。
16	今回は理事選挙ではないのですが、裏面に賛成など候補者に対して選任の権利があるとしたら、立候補の理由や今後の活動方針に対するお考えを示して頂けると選任しやすいと思います。	ご意見をありがとうございます。総会で、理事、監事の候補者の選任についてご審議いただきます。そのため、各立候補者の立候補趣旨については総会資料に掲載しております。ご参照いただければ幸いです。
17	専門療法士の取得方法等が非常にわかりづらいです。	ご意見、ありがとうございます。ご指摘の通り、協会主導で構築された新生涯学習システムは内容が非常に複雑となり、とても理解しづらくなっています。本会ニュースやHPで説明をしましたが、分かりづらいとのこと、大変申し訳ありませんでした。今後は、より分かりやすく、より丁寧に説明をいたします。よろしくお願いたします。
18	ネット上で出欠届を出すことはよいと思います。	当会のデジタル化を進めているところです。貴重なご意見をありがとうございます。次回までの課題とさせていただきます。
19	臨床実習指導者講習会の申込を先着ではなく抽選にして頂きたいです。申込時間に業務を行っている希望者は不利であり、実習受け入れが困難となりえるのではと思われます。	ご意見ありがとうございます。受講を希望される方への公平性を保つために午前零時から申し込み可能としておりました。今後、より良い方法を検討して参ります。
20	書類の発送等、ほぼ毎年同時期と思われすが一封信など、効率化されるとよいと思います。よろしくお願致します。	一緒に送るより別々のほうが費用が掛からないため(総額で、20,000円～25,000円安価になります)
21	過去の発行物などについてネット上で閲覧できるようにして頂けると会の活動の把握や研究活動においても大変参考になるかと存じます。ご一考頂けましたら幸いです。	ご意見ありがとうございます。過去の県士会ニュースにおいては平成24年5月号～令和3年1月号までがホームページから閲覧が出来るようになっております。是非ご覧ください。なおパスワード入力が必要になっておりますが、県士会ニュースに記載されていますのでご確認ください。今後ともよろしくお願いたします。

22	<p>「園部俊晴先生」「林典雄先生」「赤羽良和先生」の講義は理学療法士の誰もが一度は受講した方がいい素晴らしい内容です。整形に限らず難病の方でも内科疾患の方でも動きや痛みが改善することで、生活が楽になり、やりたいことが出来るようになり、そして介護保険・医療保険料を減らす事が出来るようになります。協会の偉い方たちも一度は受講し、患者さんや利用者さんに実践して頂けると、本当のすごさが分かると思います。ぜひ協会のセミナーにもたくさんお招き頂けると理学療法士の質が向上していくと思います。よろしくお祈りします。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。県士会として、会員の皆様に多大の利益のある講習会を開催していくよう進めて参ります。講師の先生につきましては、ご意見をいただきますことありがたく思います。今後ご要望に配慮しながら講師の選定をして参ります。しかし一方で生涯学習のポイント付与時の講師条件が設定されていますこともあり、ご要望に添えない場合もございます。ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p>
23	<p>子育て中の者です。新型コロナの感染防止策として、学会や講習会がWeb開催となりました。人に触れる仕事の上では、対面の講義が一番だとは感じますが、子育てとの両立をしたい身としては、Web開催やオンデマンド形式、eラーニングはとてありがたい存在です。新型コロナの早い終息を願う立場ではありますが、終息後もWebを活用した講習会の充実をお願いしたいと考えています。(特に、時間をフレキシブルに活用できるオンデマンドやeラーニングはもっと数を増やして頂けたらと思っています。)</p>	<p>貴重なご意見、ありがとうございました。コロナ禍によりWeb開催による研修を余儀なくされましたが開催様式の選択肢が増えたことは良かったと思っております。今後の企画を考えるうえで参考にさせていただきます。</p>
24	<p>・監査報告書に記載されているパワーハラスメント案件を内部統制システムの不備について状況や関連性が不明確である。どのような案件で具体的な対策は何か説明を求めたい。 ・理事の方の入れ替わりが近年増加している印象がある。関わりを持たせていただく中で理事の交代は組織の事業の一時停滞や方針転換に至る印象が強い。理事の方が長く続けられる仕組みや理事に立候補したくなる仕組みがあってもいいのでは？ ・支部化検討委員会が組織されているが目的や利点が不明確。支部化により無償で働かされる状況となる方がいるのではないかと不安である。支部化に関しては慎重に議論していただき、支部化の実施をしない決定も視野に入れてほしい。情報の公開もしっかり行ってほしい。</p>	<p>ご質問ありがとうございます。 ・本年度、理事と事務職員、事務職員間での言葉のやり取りの中でハラスメントあるいはハラスメントが疑われる案件が生じました。本会内には、ハラスメントに対する相談窓口、解決に向けた流れ、研修の実施等が未整備であったため、これらについて整備を行いつつ、今年度生じた案件について対応を行っています。また、本件の対応を行う中で、情報伝達ルートの不明確さや規程の整合が十分に取られていないことなどがわかってきておりますので、これらについても整備を行ってまいります。 ・今期、次期と多くの理事が入れ替わっており、ご指摘のように、事業の停滞や方向転換が生じていることは事実であり、本会の活動にご理解をいただき、ご協力していただいている会員の皆様には、ご心配、ご迷惑をおかけしておりますこと、大変申し訳なく思っております。本会の活動を会員の方にもっと知っていただく、活動に参加していただくこと等理事の活動をご理解いただける機会を増やすことや、本会の運営にあたる人の活動環境の整備等、今後も検討をすすめ、一貫した活動が行えるよう努めて参ります。</p>
25	<p>学会の縮小などあるので学会費をもう少し安くできないかなと思います。</p>	<p>ご意見、ありがとうございます。ご指摘の通り、Web形式の学会になったので会場設備費の使用はなくなりましたが、オンラインシステムを組むための経費が別途必要になりましたので、前年度の学会は参加費を変更しませんでした。今年度開催する第38回学会については、参加費の減額について検討します。よろしくお祈りいたします。</p>
26	<p>”理事”の人数多いと思います。この人数が必要な理由を明確に教えて欲しいです。</p>	<p>現在理事は15名であり、代表理事1名、業務執行理事が14名です。現在本会は公益事業60件、共益事業10件を行っており、このすべての事業の監督、運営を業務執行理事が行っており、理事の業務は現状の人数でも負担が大きい状況です。本会の規模、本会が果たすべき役割を見据え、事業の見直し等を行いつつ、理事の活動が会員の皆様に見える対策をとりつつ、ご理解をいただけるよう努めてまいります。今後ともよろしくお祈りいたします。</p>

27	<p>・現在、本会の理学療法士の皆様は医療機関で従事されている方が大半で、なおかつ医師からオーダーある対象のみ関わっている方がほとんどと思います。国民の健康を守るということを掲げられるならば「井の中の蛙大海を知らず」と他業界から評価されることのないよう、医療保険・介護保険外の対象を知り、地域を知り、視野を広げ、あらゆる対象に対応できる理学療法士を一人でも多く輩出していただきたいと願っております。私も日々精進いたします。</p>	<p>・貴重なご意見ありがとうございます。本会の使命として、医療保険、介護保険対象者に限らず、地域で生活する県民を対象に活動を展開しております。まだまだ不十分なことも多いと思いますが、理学療法士の活動の場の拡大にも努めて参ります。今後ともよろしくお願いいたします。</p>
28	<p>臨床実習指導者講習会が新型コロナの影響で開催がほぼできていませんが今後実習生を受け入れていく上で、働いているセラピストが実習生を担当する条件は整えられるのでしょうか？心配なので確認です。</p>	<p>ご質問ありがとうございました。今後各養成校開催の講習会が予定されております。開催数が増えますので、多くの皆様に受講していただけることと思います。今後ともご理解、ご協力よろしくお願いいたします。</p>